

## <研究代表者>

**吉澤剛**:大阪大学大学院医学系研究科/准教授

<専門分野> 科学技術政策、知識政策、  
テクノロジーアセスメント

<Webページ>

<https://sites.google.com/site/osrrijsps/>

## <研究目的・概要>

・研究不正問題はイノベーションの推進など学術研究の変容と切り離せない

責任ある研究・イノベーション活動のための組織に着目することにより組織の経営や政策・制度、教育、学術研究の推進方策を議論する

・学際的知見を基に研究者共同体の構成員に対し「責任ある研究活動」の認識や実践を調査  
・学協会の全体像を把握する混合研究法  
・組織革新に向けた実践のコミュニティの形成とアクションリサーチ

自然科学系を加えた異分野連携の促進や研究組織の革新に貢献する

## <異分野間での研究プロジェクト運営>

【課題】プロジェクトに対する関心や姿勢の違い、チーム内の専門性のバランスおよび欠如、研究集会参加への動機づけ

【工夫】議題構築の段階からの対話・協働、プロジェクトの本質や課題設定の問い直し、関与者と運営資金の多様化・継続的探索、研究集会の場所性への着目

【成果】研究テーマの再プログラム化、プロジェクトの持続可能性の向上、プロジェクトに対する多様で継続的な関与の実現

## <研究成果、波及効果等>

(1) 責任ある研究活動と学術研究の変容の関係

- ・学会の指針等におけるデュアルユース、ハンディキャップ/マイノリティへの配慮、差別禁止への言及の少なさ
- ・責任ある研究・イノベーション(RRI)の学術的議論の先導

(2) 組織革新やイノベーションの概念に関する成果

- ・中間機関実務者等との連携による組織革新の支援
- ・RRIの指標化と関係者のネットワーク化
- ・ファブラボや市民科学を担う主体の関与と規範意識の醸成
- ・RRIにおける創造性・エレガンスの意義の明確化

- ・しまねアカデミアの継続的展開(H30研究集会の開催、関与者の拡大、新プロジェクトの企画立案、外部資金の獲得)
- ・領域開拓プログラム 研究テーマ「RRIの新展開のための理論的・実践的研究—教育・評価・政治性に注目して」(研究代表者:標葉隆馬, H29～32)へ成果を継承